



元気な

グループ紹介



豊松神楽伝承館にてオーストラリア教育視察団との交流

豊松子ども神楽保存会

(豊松地区)

「豊松子ども神楽保存会」は、荒神神楽豊松社の子ども神楽部として昭和五十七年に発足して、現在小学校二年生から中学校三年生まで子どもたち十一人が活動を行っています。

豊松に天保の頃から伝わる神楽を伝承するため、地域の皆さんの協力を得て平成十年に豊松神楽伝承館を新築して、週一回夜二時間の練習を行っています。老人施設、病院や障害者施設への慰問では、一生懸命に力強く舞う姿を見て大変喜んでいただきました。また、各地のイベントなど年間十数回の出演をし、好評を得て同じ地域へ何度も招いていただいています。特に平成十一年には東京で行われた全国物産展芸術部門で中四国代表として東京サンシャインシティで、平成十二年には徳島県で開催された中四国物産展芸術部門で広島県代表として公演を行いました。平成十六年にはNHKテレビへ出

演しました。子どもたちはこうした活動を通じて、地域の伝統文化の伝承はもちろんのこと、年齢を超え仲良く楽しく活動し、いろいろなことを学んでいます。指導者や保護者も子どもたちが喜ぶ姿を励みにして支援しています。楽しく活動する仲間を募集しています。アットホームで暖かい活動に是非ご参加ください。これからも私たちの活動に温かい応援をお願いします。

編集後記

昨年は、豪雪にみまわれ生活に影響が出ましたが、今冬は穏やかな日が続き大変過ごしやすい年の暮れでした。

社会では、少子化が言われている中、子供が犠牲になる事件、事故が相次ぎ心が痛みました。親子の絆とは、人と人の絆とは、考えさせられました。また、企業や行政の不



神楽慰問に大喜び！ 県立神石三和病院

祥事が相次ぎ、頭を下げる光景を何度テレビで見ただことか、法令順守、決められたことをしっかりと守る必要性を実感しました。

議会の任期は折返し点、知恵を出し合ってこの難局を乗り切らねば……。神石高原町に暖かい春が早く来ることを願っています。



(久)

■住所／広島県神石郡神石高原町小島二〇二五

TEL 0847-89-3340

FAX 0847-85-3394